

広報 白寿の友

2012第195号

平成24年8月20日発行



社会福祉法人
巻老人福祉協会



「笑顔でフラダンス」の皆様

目 次

特別養護老人ホーム 白寿荘東 『巻まつり』	2
特別養護老人ホーム 白寿荘東 『いちご狩り』『七夕の飾り付け』	3
巻デイサービスセンター 『理学療法士』	4
巻デイサービスセンター 『お庭でコンサート開かれる』	5
白寿荘 西 『巻祭り&荘内流し』『白寿荘西ショートステイの日常』	6
ケアハウス 白寿荘 西 『春のドライブ『七浦の里へ』『いわむろや』『いちご狩り』	7
七浦の里 『大人気の日帰りツア』『ちょっとリッチに外食』『七浦農園初収穫!きゅうりが豊作』『巻まつりに参加 ばばば焼港能』	8

巻まつり

6月15日より、巻まつりがありました。恒例の職員による民謡流しを行い、ご利用者様に見ていただきました。

手拍子やら、掛け声を掛けていただき、なかには身振り手振りで踊り出しそうな方もいらっしゃいました。

夜は、街の方へ見物に行かれ、まつりの気分を存分に堪能して来られました。

また、地域の方々の神楽や踊りの訪問をとても喜ばれ、子供達の一生けん命な踊りに、本当に嬉しそうでした。



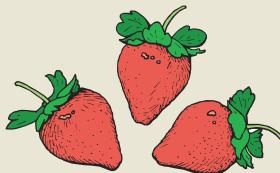
い　ち　ご　狩　り



春の行事の楽しみ、「いちご狩り」へ行つてきました。
天候に恵まれ、春の日ざしと、さわやかな風がとても気持ちの良い一日で、
皆様とても楽しまれ、たくさんの笑顔を見ることができました。
真っ赤に実ったおいしいいちごを自分で採るうとされる意欲的な姿や、
採りたてのいちごを一粒、一粒とほほえむやかな顔をされていく方々の姿
に、共にいた職員も幸せな気持ちにさせることができました。

小動物との触れ合いコーナーでは、皆様、楽しげな顔で眺めている方、手を
のばし、やさしく触れていた方もいらっしゃいました。
かわいい小動物と触れ合い、心もいやされたりともありました。

帰りの車内でもいちご狩りでの思い出話がはずみ、お腹も心も大満足して
いただけた一日だったようでした。





今年も、7月5日に巻ライオンズクラブ様の訪問があ
り、ご利用者様と七夕の飾り付けを行いました。



場所は一階の食堂にて、ショートヘア利用者様・特養の
入所者様と巻ライオンズクラブ様・職員と一緒に立派
な二本の竹に、皆さんの願い事を書いた短冊や飾りを
飾り付けました。

一本一本の枝にたくさんの飾りを真剣に付けられてい
る方、談笑をしながら付けられている方もいられて楽し
まれている様子でした。

飾り付けを終えた七夕飾りの竹は、観音様の中庭と桜
の木がある中庭にそれぞれ一本ずつ飾り立てました。

七夕当日は、あいにくの雨
だったため、星空は見られま
せんでしたが、がんばって飾
り付けた短冊はしつかりと付
いていました。

皆さんの願い事が、かなう
と良いですね☆



七夕の飾り付け

今年も、7月5日に巻ライオンズクラブ様の訪問があ
り、ご利用者様と七夕の飾り付けを行いました。

場所は一階の食堂にて、ショートヘア利用者様・特養の
入所者様と巻ライオンズクラブ様・職員と一緒に立派
な二本の竹に、皆さんの願い事を書いた短冊や飾りを
飾り付けました。

一本一本の枝にたくさんの飾りを真剣に付けられてい
る方、談笑をしながら付けられている方もいられて楽し
まれている様子でした。

飾り付けを終えた七夕飾りの竹は、観音様の中庭と桜
の木がある中庭にそれぞれ一本ずつ飾り立てました。

七夕当日は、あいにくの雨
だったため、星空は見られま
せんでしたが、がんばって飾
り付けた短冊はしつかりと付
いていました。

皆さんの願い事が、かなう
と良いですね☆

理学療法士

5月より働いています理学療法士の横山裕子です。ディサービスで働くのは初めてですが、元気な利用者様と職員の皆さんに支えられて、日々勉強しながら楽しく働いています。

理学療法士という言葉に馴染みの無い方も多いと思いますが、リハビリという言葉を聞いたことはあるかと思います。なんとなく、病気やケガで障がいを持った人の機能を回復することと思われがちなのですが、本来はもっと広い意味があります。リハビリテーション（Rehabilitation）は、*re*（再び、戻す）と *habilis*（適した、ふさわしい）から成り立っています。「再び人間らしく、自分らしく生きるために適した状態になる」そのために関わる全ての活動がリハビリです。理学療法士はそのリハビリのなかの1つの専門職で、主に身体の機能（関節や筋力など）や基本動作（立つ、座る、歩くといった私たちが日常生活で必要な動作）の回復を図るために運動などをしていますが、ディサービスの職員も利用者様のご家族も、地域の皆様もリハビリに関わる一員なのです。皆さんで支えていきたいと考えています。

話は変わって、ディサービスの中庭が花と緑で溢れています。太陽や雨や植物といった自然の力を毎日感じる素敵なお庭です。ガーデニングや家庭菜園をしている方はお分かりかと思いますが、お花が育つと同時に雑草もどんどん勢力を増しています。そこで、利用者様のリハビリをかねて草取りをお願いしています。草取りをする時にはしゃがむことになります。しゃがむ動作は、元気なときには分かりませんが、関節の柔らかさと全身の筋力が必要な動作です。また、昔や日頃にやりなれた動作をすることにより、脳が活性化され、認知症の進行防止にもなります。認知症の方には新しいことはできないけれど、昔していたことは覚えていてできることがあります。できることは自信になり、生き生きとその人らしく生きることにつながります。そのように日常の些細なところにもリハビリができるところがたくさんあります。楽しみながら、身体や心を動かす場面を増やしていきたいと思います。



お庭でコンサート開かれる



白寿荘東の中庭は、園芸ボランティアの皆さんのおかげで花が咲き乱れ、野菜（トマト、ゴーヤ）も生き生きとしています。

そこで、施設の入所者様、ショートステイ・デイサービスの利用者様に、このことを知っていただき、お庭を楽しんでいただこうと、コンサートを企画しました。

当日は、小規模多機能 七浦の里の皆さんも大勢ででかけてきてくださったり、日頃お世話になっているボランティアの方々の参加もあり、満員となりました。

客席のテラスは屋根の下で日影ではありましたが、熱中症対策として、かき氷や飲み物を用意し、これも好評でした。

さて、コンサートは、緑のあざやかな桜の木の下がステージとなり、花たちに囲まれて行われました。自然の中でのコンサートは心が癒され、豊かな気持ちになれたのではないか。素敵なお音色とハーモニーを奏でてくださったコンサート出演者の皆さん、ありがとうございました。

施設の暮らしに自然を感じることのできる場として、人が集い楽しめる場として、中庭の可能性を感じたコンサートでした。

そんな私の思いとは関係なく、この暑い夏をけなげに精一杯生きている花たちに、毎日お礼を言いながら、時に蚊に刺されながら慣れない水やりをしています。

ボランティア担当職員 阿部 昌代 看護員



初めて
ました。

5月より、巻デイサービスセンターにきました岡本麻美です。

以前は、身体の不自由な方の施設にいました。デイサービスは初めてで、利用者の方とのコミュニケーションや介護の面などとまどこと今までとの違いを実感したりしますが、利用者の方の笑顔を見るといふれたり元気をもらえる所は一緒にいます。

まだまだ至らないことが多いですが、皆さんと仲よくなりたいと思っていますので、これからもうよろしくお願ひ致します。



新職員紹介



介護員
岡本 麻美

巻まつり&荘内流し



ようやく春が過ぎ、お祭りの季節が訪れました。施設での荘内流しでは職員が輪になり踊つたり、ご利用者の方々も輪の中に入り一緒に踊り楽しんでいました。巻甚句を口ずさんだり、手拍子してリズムをとつたり、中には「はい、よいしょ」と合いの手を入れて、とても賑やかな荘内流しとなりました。

夜は、巻の街へ浴衣を着て民謡流しの見学へ行つてきました。たくさんの方々から、「きれいだね」「とっても似合いますね」と声をかけてもらえてみなさん楽しめていた様子でした。

白寿荘西ショートステイの日常



新職員紹介

7・8丁目
「がんばります」
加藤久美子



2・6丁目
「よろしくお願
いします」
伊藤美華



1・5丁目
「これからがん
ばつていきます
のでよろしくあ
願いします」
関田友重



9丁目
「先輩方を見
習つてがんばり
ます」
中澤裕司



3・4丁目
「一生懸命がん
ばります」
石橋直樹



3・4丁目
「よろしくお願
いします」
加藤紗絵子



春
の
ド
ラ
イ
ブ

七浦の里へ



七浦の里へ行つてきました。七浦の里へ行く道中、海や山を見ました。七浦の里では七浦の里の入所者の方と一緒にダンベル体操をしました。七浦の里の職員の方が見本となりゆつくり教えてください、皆さん真剣に一生懸命行つていました。

普段と違う所で初めて会う七浦の入居者の方達とも会話をし、楽しそうに交流していました。

私達職員も入居者の方達の真剣に取り組む姿を見ることができて良い経験になりました。

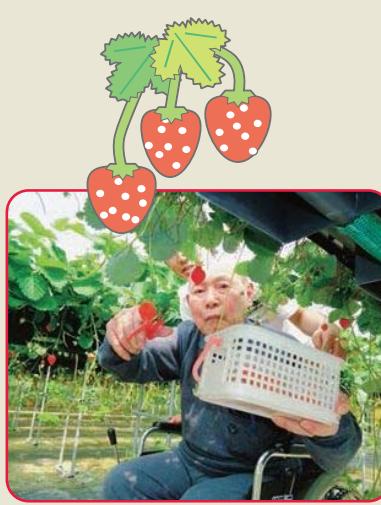
いわむろや



十一丁目入居者の方達といわむろやへ行つてきました。足湯をしあ土産を買つた後、食事をしました。ビールを飲み喜ぶ入居者の方、普段食事量の少ない方もたくさん食べていました。



いちご狩り



五月に白根グレープガーデンにいちご狩りに行きました。車椅子の方もビニールハウスに入れることができ、いかげん狩りを楽しみました。天気もよくやぎと触れ合つたり、アイスを食べ、皆さん楽しそうに過ごされていました。

七浦の里に遊びに来てください。ボランティア募集中 TEL0256-77-2227

日本福祉医療専門学校
コミュニティ実習



魚つり 玉入れ と

学生と楽しみました
まだまだ、
若者にまけてはいられません



七浦の湯 対決! 開催 夜風と笹の葉の湯 VS 南国ハイビスカスの湯



大人気の日帰りツアーアー



通い・泊まり・訪問の
小規模多機能型居宅介護事業所
西蒲区越前浜
6838番地1



七浦の里で人気のひとつに日帰りツアーアーがあります。
天気が良い日に「さあ足湯に行こう」等、その日に決まるサプライズまであります。
岩室の足湯や寺泊の足湯、弥彦参拝にお花見と四季に応じて利用者の笑顔に繋がれるように企画しています。



Life

ちょっとリッチに外食

七浦の里では、職員と利用者が食事を毎日作って提供していますが、たまには気分を変えて、外食に出掛けている。寺泊飛鳥でホテルランチや長沢茶屋のラーメン、里味のランチ等、利用者のリクエストに応じて外食に出掛けています。



七浦農園初収穫! きゅうりが豊作



七浦の里の畑は、越前浜の齊藤さん（角田の里）が、水遣りから防虫まで心を込めて育ててくれています。この程、今年初の収穫が行われました。今で



巻まつりに参加 ぽっぽ焼 堀能



6月15日の民謡流しで始まった巻まつり、翌16日17日と巻の街は、巻まつり一色に盛り上がっていました。

もちろん私達七浦の里も15日の民謡流しから参加させていただきました。利用者は、ぽっぽ焼きを片手に神楽や神輿を見学し、まつり気分を味わいました。

